

◆人口	132,371人	(+161人)
うち外国人	2,099人	(+176人)
男	65,026人	(+42人)
女	67,345人	(+119人)
◆世帯	59,345世帯	(+689世帯)
	5月1日現在	()内は対前年同月比

6月 **ギャラリー& 県民講座**

あびこ市民プラザ

◆第55回我孫子墨絵同好会展
日4日(火)まで10時～17時(最終日16時まで) 問山口 ☎7184-6867

◆我孫子華道連盟 第39回華道展(講師作品)
日8日(土)・9日(日)10時～17時
問下村 ☎7184-3389

◆第29回墨雅会展
日14日(金)～18日(火)10時～18時(初日14時～、最終日15時まで)
問篠田 ☎7182-2842

◆川瀬巴水展
日22日(土)～30日(日)10時～18時
問手賀沼アート・ウォーク実行委員会 ☎7146-6800

図書館 1日(土)～30日(日) 休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)

湖北台分館ミニギャラリー
(11日(火)～14日(金)は特別整理のため休館)

◆銅版画「ネコのお弁当」 小池一郎

布佐分館ミニギャラリー
(18日(火)～21日(金)は特別整理のため休館)

◆水彩画「階段坂のいろいろ」5点 佐藤満

アビスタストリート(中央通路)

開館時間:9時～21時 休館日:24日(月)

◆水彩会作品展
日2日(日)まで(最終日16時まで)
問長谷部 ☎080-5377-1946

◆小さな絵展
日3日(月)～16日(日)(初日10時～、最終日17時まで)
問小坂橋 ☎7199-3508

◆公募補助金パネル展示
日17日(月)～28日(金)(初日9時30分～、最終日16時まで)
問市民活動支援課 ☎7185-1467

◆松本真弓と仲間達の絵画展
日29日(土)～7月12日(金)(初日11時～、最終日15時まで)
問松本 ☎090-1818-9376

けやきプラザ 休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)

第1ギャラリー
◆第6回写楽の会写真展
日11日(火)～16日(日)9時～17時(初日13時～、最終日15時まで)
問土井 ☎090-6179-8366

第2ギャラリー
◆水彩画を楽しむ会 第5回作品展
日25日(火)～30日(日)9時～17時(初日13時～、最終日16時まで)
問八鐵 ☎090-2158-1162

第1・2ギャラリー
◆キルト工房エルフ作品展「暮らしの中のキルト」
日2日(日)まで10時～17時(最終日16時まで)
問清水 ☎080-3022-2040

◆第5回遊子の風展(沖縄、千葉交流展)
日4日(火)～9日(日)11時～18時(最終日17時まで)
問綾 ☎090-4701-5617

◆森岡絵画教室作品展
日18日(火)～23日(日)10時～18時(初日12時～、最終日17時まで)
問小池 ☎090-4930-6773

アビシルベ 問 ☎7100-0014

開館時間:9時～18時

◆我孫子ラーメン紀行展第1弾
日3日(月)～13日(木)

◆東京オリンピック・パラリンピックパネルキャラバン
日15日(土)～21日(金)(最終日12時まで)

◆アビストリーム「アビスト de Night☆」LIVE放送
日21日(金)18時～19時

◆ライブ・オン・アビシルベ
日23日(日)11時～16時

◆あびこのおみやげ買えるうなゑ
日24日(月)～30日(日)

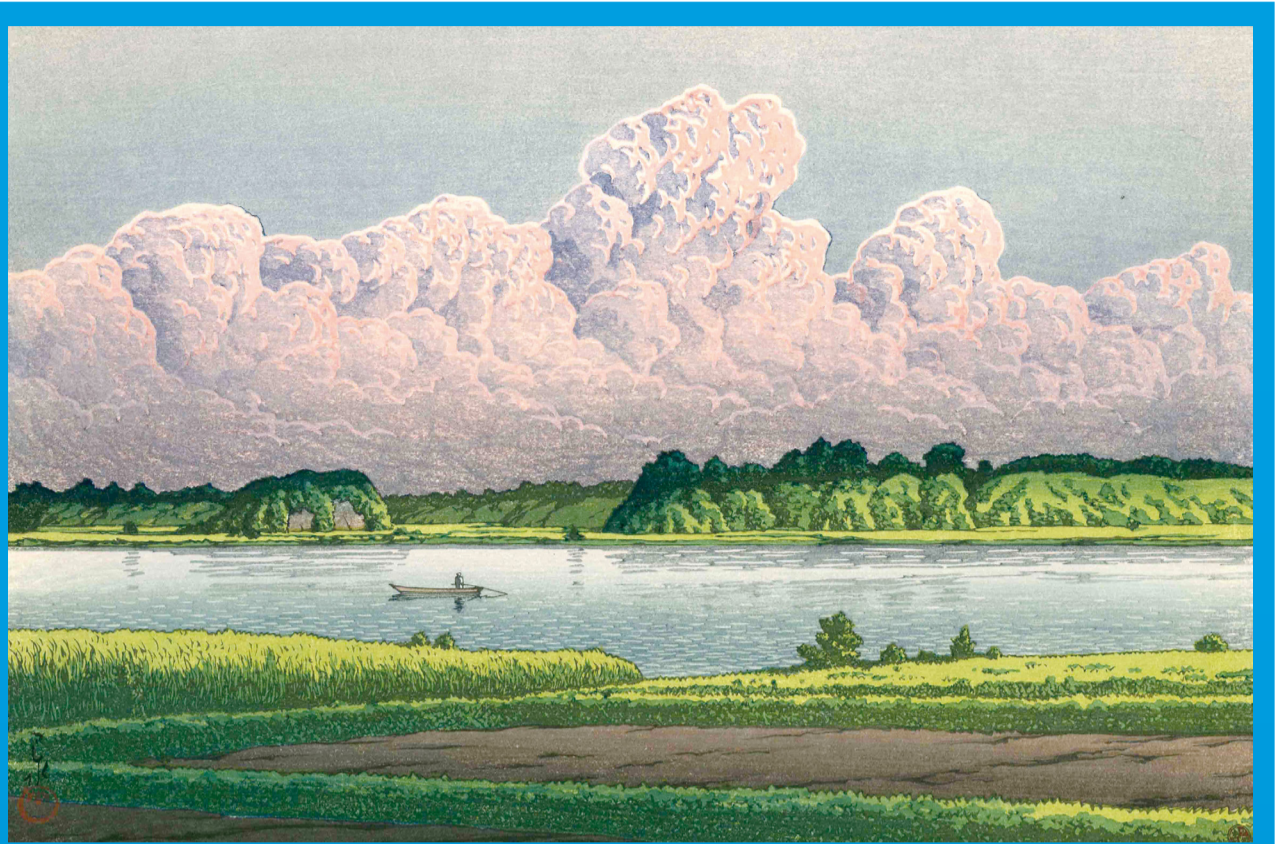
けやきプラザ県民講座・講習

◆やさしい家庭の介護Part1
日7日(金)・14日(金)・21日(金)・28日(金) 所7階介護実習室
講師高橋芳恵さん(千葉県ホームヘルパー協議会副会長)、日本赤十字社千葉県支部ほか
定30人(要申込)

◆賢い検診の受け方
日19日(火) 所9階ホール
講師谷口義則さん(生涯医療ネットワーク代表)
定100人(要申込)

〈共通〉 時間13時30分～15時30分

けやきプラザ県民講座・講習 問・圖 電話で住所・氏名・電話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ ☎7165-2886 受講料 無料(要申込・先着順) 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日)※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpをご覧ください。



▲「手賀沼」 昭和5(1930)年作 木版画

川瀬巴水展

Kawase Hasui

海外で人気の高い浮世絵師、川瀬巴水。昭和5年に制作された「手賀沼」などの木版画作品約150点を一堂に展示

期間 **6月22日(土)～30日(日)** 午前10時～午後6時

会場 **市民プラザ**

入場料 **1000円** ※中学生以下無料※当日に限り、チケットの半券を提示すると何回でも再入場可。翌日以降は、チケットの半券を提示すれば500円で入場できます。



同時開催イベント(入場券でご参加いただけます)

日時	内容	
①6月22日(土) 午後2時～3時30分	落語「親子酒」「井戸の茶碗」	出演…むかし家今松さん
②6月23日(日) 午後1時～1時40分 午後3時～3時40分	ギャラリートーク	講師…渡邊章一郎さん
③6月25日(火) 午後3時～4時	講演「巴水の生き方、どんな人」	講師…鈴木昇さん
④6月29日(土) 午後3時～4時	講演「大正新版画と巴水」	講師…鈴木昇さん
⑤6月30日(日) 午後3時～4時	講演「巴水から学ぶこと」	講師…鈴木昇さん

問 手賀沼アート・ウォーク実行委員会我孫子支部事務局 ☎7146-6800

手賀沼の富士山 布佐2036

みなさん、こんにちは。今回は閑静な住宅街のメインストリートであるやすらぎの道を布佐南小学校方面へ歩き、小学校の手前にある小道を右に曲がります。すると、目の前に15メートルほどの小高い丘が見え、その上には浅間神社があります。浅間神社とは、富士信仰に基づいて富士山を神格化した浅間大神、または、浅間大神を記紀神話に現れる木花之佐久夜毘売命とみてまつる神社です。なるほど、丘を富士山に見立てているようです。江戸時代の風景を想像すると、手賀沼縁にあった小高い丘はひととき目立つ存在だったことでしょう。市内には、中峠の天照神社にも小さな富士塚があり、古くから人々の心には富士山への信仰があったことがうかがえます。

浅間神社は正保2(1645)年に鎮座されたといわれ、本尊として木花之佐久夜毘売命の軸があります。現在も毎年7月1日には富士山の山開きに合わせて、浅間神社がある丘全体が清められ、幟を立ててお祭りが行われています。地域の人からは「浅間様」と親しまれ、大切にされていることがわかります。冬になると、朝は雪化粧、夕方は夕日を背にして影になる富士山を見ると、なんだか嬉しい気分になりませんか。いまもむかしも富士山には人を惹きつける力が宿っているのかもしれない。

▲浅間神社の入口